

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 …………… 350番
- *交読文 …………… 67番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 107番
- 礼拝のための祈り ……… 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 …………… 396番
- 聖餐式…………… 281番
- メッセージ …………… 信仰による甚だ優れた報酬(創世記 15:1-6)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 397番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

祈禱課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

わたしを信じる_____は、わたしのしているわざをするであろう。そればかりか、もっと大きいわざをするであろう。・・・ わたしの名によって願うことは、なんでもかなえてあげよう。父が子によって栄光をお受けになるためである。何事でもわたしの名によって願うならば、わたしはそれをかなえてあげよう。もし_____がわたしを愛するならば、わたしのいましめを守るべきである。わたしは父にお願いしよう。そうすれば、父は別に助け主を送って、いつまでも_____と共におらせて下さるであろう。それは真理の御霊である。・・・ _____はそれを知っている。なぜなら、それは_____と共におり、また_____のうちにいるからである。わたしは_____を捨てて孤児とはしない。_____のところへ帰って来る。(ヨハネ14:12-18)

この新しい一年を望み見るに、イエス様を主とする信仰者達に、素晴らしい「報酬」が与えられるようにと祈っているが、私達が主から報酬をいただく為に、絶対不可欠なのが、**信仰**である。
『**恐れるな、アブラム。私があるの盾、はなはだ優れた、あなたの報酬である。**』(創世記 15:1 KJV 直訳)
この言葉は、アブラムに信仰の試練が訪れた時、御言葉に信頼して勝利した時に与えられた言葉である。ユーフラテス川沿いの四人の王達が集結してカナン周辺諸国を攻めてきた時、ソドムに住んでいたロトは捕らえられ、家財もろとも奪われてしまい、その時、アブラムは信仰が試された。それ以前、愛する妻サライがパロに召しだされるという試練があった時は、ただ無力に連れて行かれるのを見ただけだった。一介の老人である自分と、大国の王パロとを見比べてしまったためだ。しかし今回、彼は**自分と相手を見て勘定する事なく、御言葉に信頼した**のだ。彼に与えられていた御言葉は「**あなたを祝福する人をわたしは祝福し、あなたを呪う者をわたしは呪う。**」それなら、自分達は祝福されており、この攻めてきた王たちが呪われている、と、信じ、「**あなたの子孫を海の砂のように増やす。**」からには、自分は決して戦死などせず、生きて、子孫を残す、と信じたのだ。私達も御言葉が与えられたら、**信じて、示されている戦いに出ていくべきである**。私達の身内を解放するため、私達の領域を侵略してくる敵に立ち向かうのだ。信じて出て行く聖徒に、主は勝利を与えて下さる。

各国を打ち破り、略奪しながら下って来た王たちは、相当の氣勢・軍勢であったろう。それに対しアブラムはわずか三百十八人のしもべ達を連れて戦って勝利し、多くの分捕りをしたのである。これは人間業ではあり得ない。主が敵をアブラムの手に渡された(20節)からこそ、勝利したのである。**自分と敵を見るなら、気はくじけ、逃走するか敗北するかはわからないが、自分を見ず、与えられている御言葉を信頼し、勝利の主イエスを見続ける**なら、私達も、主と共に勝利するのだ。

その時、シャレムの王・メルキゼデクが、パンとぶどう酒とを持って来てアブラムを迎え、祝福し、アブラムは彼に、すべての物の十分の一を贈った。このメルキゼデクは義の王であり、平和の君であり、父もなく母もなく、系図もなく、生涯の初めもなく、命の終わりも無いお方、すなわち、**キリスト**である。(へブル 7:2-4) **私達も信仰によって進み出て勝利する時、キリストがパンとぶどう酒を持って出迎え、祝福して下さい**なのだ。続いてアブラムは、ソドムの王から「わたしには人をください。財産はあなたが取りなさい」と持ちかけられるが、彼は、いと高き神主に誓って辞退した。**世の富、ことさら、ソドムの王のような、神の前に罪深い者の富は、受けてはならない。それは人の名誉をはびこらせ、神の名誉を貶める事になり(23節)、誘惑と分裂をもたらし、苦々しさを増し加えるものとなる。私達の受けるべき報酬は、罪汚れに染まった王からの富ではなく、キリストから頂くパンとぶどう酒である!**

こうして、信仰の試練を見事に克服し、メルキゼデクからの祝福を頂き、ソドムの王の汚れた富を辞退したアブラムに、さらに明確な祝福の約束が与えられた。
『**恐れるな、アブラム。私があるの盾、はなはだ優れた、あなたの報酬である。**』(創世記 15:1 KJV 直訳)
主ご自身こそ私達の報酬であり、身を守る盾である。私達が主を信頼したら、そのごほうびとして莫大な富や地所が手に入るのではない。主ご自身こそ、莫大な富や地所よりはるかに勝る、私達の報酬である。アブラムはそれを聞いて、心が曇った。自分は歳をとっているのに子が与えられていない。このままでは、家のしもべが家を継いでしまう…。そんな彼を、主は外に連れ出して、言われた。「**天を仰いで、星を数えることができるなら、数えてみるがよい。**」そして言われた。「**あなたの子孫はこのようになる。アブラムは主を信じた。主はそれを彼の義と認められた。**』(創世記 15:5-6)
この時、アブラムには子はいなかったが、闇夜に輝く星々を見た時、まだ見ていない祝福を確信した。暗闇の中に輝く星々。赤い星や青い星。大きな星もあれば小さな星もある。彼の子孫達は、このようである。キリストにあって私達は、この暗闇の世代の中にあつて、キリストのいのちを灯す星として輝いている。アブラムが空を見上げた時、その星の中に、信仰による子孫である皆さんも見たのではないだろうか。闇の世にあって光の子として燦然と輝く皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

1部礼拝(韓国語中国語通訳有) 10:30
 食事/フェローシップ 12:00～
 2部礼拝 14:00
 聖書の学び会(箴言) 15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
 火・木 夜の祈祷会 21:00～

水曜集会

1部 13:00～
 2部 19:30～

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
 JR・関内駅より徒歩10分
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
 毎日携帯にお届けします。
 左記コードを読み込み、
 空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター：林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト